

福島県指導農業士

退任 佐藤 正則さん（浮金）
新認定 吉田 政美さん（上羽出庭）



福島県指導農業士認定証交付式の様子



福島県指導農業士
吉田政美さん

福島県指導農業士認定証交付式ならびに退任者知事感謝状贈呈式が2月6日、福島市で行われました。指導農業士は、優れた農業経営を行い、その経営を通じて農業の担い手育成のために研修の受け入れを行うなど、地域農業の推進役となる方で、福島県知事が認定をしています。今回、平成8年度から農業者の指導に尽力された佐藤正則さん（浮金）が退任され、吉田政美さん（上羽出庭）が新たに認定されました。

第44期寿大学閉講式が1月23日、勤労青少年ホームで行われました。寿大学は公民館生涯学習事業の一環として、高齢者の生きがいづくりを目的に開設され、今年で44期目を数えます。今年度は184人の学生の皆さんが書道、編み物、グラウンドゴルフなど8つのクラブに分かれ、年間8回のクラブ活動のほか、秋の現場学習などを行いました。



受講生代表謝辞を述べる林武智さん

から「仲間と協力し合い、喜びをつくり上げる、皆さんの学びの場であり、本学での活動が皆さんの生きがいにつながっていくことは、学長として大変うれしく思います」と式辞を述べました。この後、副学長である矢内教育長から修了生代表の佐久間フサ子寿大学運営委員会副委員長に修了証書が手渡されました。修了生を代表し、林武智運営委員長が「仲間とともに有意義な学生生活を送ることができました。この大学で得たことを生かして地域社会に貢献していきたいと思えます」と謝辞を述べ、閉講式を終了しました。



修了証書を受け取る佐久間フサ子さん

佐藤先生は「病は気から」というように元気のあふるなして病気が発症する。過大に病気を心配せず、健康で長生きする秘訣は、よくよしないことやどんなときでもプラス思考で、楽しく元気に毎日過ごすことが大切」と講演されました。学生の皆さんは真剣な表情で聞き入っていました。

一年間の成果を胸に 平成25年度第44期 寿大学閉講式